



八重瀬町

あなたと議会をむすぶ

議会だより

第65号



4月17日にオープンした八重瀬町図書館・こども学習センター2F館内の様子

- 令和4年第1回臨時会・第2回定例会他 2P ~ 5P
- 令和4年第2回定例会（令和4年度予算関連） 6P ~ 9P
- 一般質問 10P ~ 23P
- 編集後記・その他 24P

令和4年5月

◆発行：八重瀬町議会
◆編集：議会広報委員会
電話 (098) 998-2201
FAX (098) 998-8256
E-mail gikai@town.yaese.lg.jp
<http://www.town.yaese.okinawa.jp/>

〒901-0492 沖縄県八重瀬町字東風平1188番地

令和4年 第1回臨時会 第2回定例会 議事報告

八重瀬町議会は、1月28日に第1回臨時会、3月2日から25日までの24日間の日程で第2回定例会を開催した。第1回臨時会では、令和3年度八重瀬町一般会計補正予算（第12号・13号）、八重瀬町条例の一部改正、陳情について審議された。

第2回定例会では、教育委員会委員の任命、人権擁護委員候補者の推薦、監査委員の選任、選挙管理委員会委員及び補充員の推薦、八重瀬町条例の設置及び改定、令和3年度八重瀬町一般会計及び特別会計の補正、八重瀬町条例の制定及び一部改正、工事請負契約及び変更、備品購入契約の締結及び変更、町有財産の無償譲渡及び土地貸付、和解及び損害賠償、指定管理者の指定、常任委員会の付託となった令和4年度八重瀬町一般会計及び特別会計予算、陳情等について審議された。一般質問では14名の議員が登壇した。

第1回臨時会（令和4年1月28日 1日間）**【承認第1号】専決処分（令和3年度八重瀬町一般会計補正予算（第12号）の承認を求めることについて**

（賛成全員可決 欠1）

補正理由：主に非課税世帯給付金に関わる事業委託のための補正。

【議案第1号】令和3年度八重瀬町一般会計補正予算（13号）について（賛成全員可決 欠1）

補正理由：主に保育士等処遇改善及び住民税非課税世帯等への臨時特別給付金のための補正。

【議案第2号】八重瀬町子ども医療費助成条例の一部を改正する条例について（全会一致可決 欠1）

改正理由：出産した被保険者に係る国民健康保険条例第4条の規定による出産育児一時金の4000円増額に伴う改正。

【陳情第17号（令和3年）】インボイス制度（適格請求書等保存方式）の導入中止を求める陳情書

（賛成少数不採択 賛6 反8 欠1）（討論：反対 玉城義彦議員、米増雄二議員/賛成 神谷信夫議員）

付託委員会：経済産業文教常任委員会（賛成多数採択）

提出元：沖縄県商工団体連合会

第2回定例会（令和4年3月2日～25日 24日間）**【報告第1号】令和4年度沖縄県町村土地開発公社の事業計画書の報告について**

質疑なし：八重瀬町における、町村土地開発公社活用事業計画がないため。

【同意第1号】教育委員会委員の任命について（賛成全員可決）

提案理由：途中退任となった委員の後任の任命。金城久弥（屋宜原 任期令和5年3月31日までの残任期間）

【諮問第1号】人権擁護委員候補者の推薦について（全会一致可決）

提案理由：人権擁護委員候補者推薦のため議会の意見を求める。

人権擁護委員候補者：仲座恵子（小城）

【諮問第2号】人権擁護委員候補者の推薦について（全会一致可決）

提案理由：人権擁護委員候補者推薦のため議会の意見を求める。

人権擁護委員候補者：崎山功（屋宜原）

【諮問第3号】人権擁護委員候補者の推薦について（全会一致可決）

提案理由：人権擁護委員候補者推薦のため議会の意見を求める。

人権擁護委員候補者：渡口慎也（友寄）

【議案第3号】令和3年度八重瀬町一般会計補正予算（第14号）について（賛成全員可決）

補正理由：主に町税、国庫支出金、県支出金等、歳入確定に伴う増額補正。

【議案第4号】令和3年度八重瀬町国民健康保険特別会計補正予算（第5号）について（賛成全員可決）

補正理由：主に国民健康保険税、国庫支出金、県支出金等、歳入確定に伴う増額補正。

【議案第5号】令和3年度八重瀬町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について（賛成全員可決）

補正理由：主に後期高齢者医療保険料の歳入確定に伴う増額補正。

【議案第6号】令和3年度八重瀬町集落排水事業特別会計補正予算（第3号）について（賛成全員可決）

補正理由：主に事業実績に伴う減額補正。

【議案第7号】令和3年度八重瀬町土地区画整理事業特別会計補正予算（第4号）について（賛成全員可決）

補正理由：主に保留地処分及び事業実績に伴う減額補正。

【議案第13号】八重瀬町と南風原町との証明書の交付等にかかる事務委託の廃止に関する協議について

（全会一致可決）

提案理由：証明書交付等の事務相互委託を廃止するため、議会の決議を必要とするため。

【議案第14号】町有財産（東風平幼稚園）の無償譲渡及び土地の貸付について（全会一致可決）

提案理由：町立東風平幼稚園の公私連携幼保連携型認定こども園移行に伴い、社会福祉法人へ土地の貸付及び建物・備品等を無償譲渡するため。

譲渡財産：（建物・建築物・備品）八重瀬町字東風平1391番地11

財産譲渡日：令和4年4月1日

貸付財産：（土地）八重瀬町字東風平1391番地11（面積）2,888.7㎡

貸付期間：令和4年4月1日～令和9年3月31日

貸付額：961,937円（年額）

相手方：社会福祉法人具志頭福祉会（八重瀬町字安里719番地1）

【議案第15号】指定管理者の指定（バイオガスプラント）について（全会一致可決）

提案理由：当該施設を平成27年度から適切に管理・運営してきた実績があり、継続して管理・運営が可能であると判断し再指定。

公の施設の名称：八重瀬町バイオガスプラント

指定管理者となる団体：株式会社 八重瀬堆肥センター（八重瀬町字後原658番地2）

指定の期間：令和4年4月1日～令和9年3月31日

【議案第16号】指定管理者の指定（東風平西部地区地域農業活動拠点施設）について（全会一致可決）

提案理由：当該施設を長期に渡り適切に管理・運営してきた実績があり、継続して管理・運営が可能であると判断し再指定。

公の施設の名称：東風平西部地区地域農業活動拠点施設

指定管理者となる団体：小城区自治会（八重瀬町字小城338番地1）

指定の期間：令和4年4月1日～令和9年3月31日

【議案第17号】破名城座嘉武線災害復旧工事の変更請負契約の締結について（全会一致可決）

変更理由：雨天日が多く、水処理対策に不測の日数を要したための工期の変更。

契約金額：60,368,000円（変更なし）

履行期間：（変更前）令和4年3月28日完了（変更後）令和4年6月20日完了

契約相手：有限会社 山一開発（那覇市繁多川2丁目1番50号）

【議案第18号】スポーツ観光交流施設整備工事（建築）の変更請負契約の締結について（全会一致可決）

変更理由：新型コロナウイルスの影響により、資材入荷が遅れ、工事工程が遅れたための工期変更。

契約金額：348,700,000円（変更なし）

履行期間：（変更前）令和4年3月25日完了（変更後）令和4年6月30日完了

契約相手：（株）共和技研・（株）三大土木産業・（株）三洋開発 特定建設工事共同企業体

（豊見城市字我那覇501番地1）

【議案第19号】スポーツ観光交流施設整備工事（R3-01）の変更請負契約の締結について（全会一致可決）

変更理由：本工事に隣接する建築工事の変更により、建築工事と重複している設計箇所が遅れたための工期変更。

契約金額：143,524,700円（変更なし）

履行期間：（変更前）令和4年3月22日完了（変更後）令和4年6月30日完了

契約相手：株式会社 玉新建設（那覇市壺川二丁目13番15号）

【議案第20号】スポーツ観光交流施設整備工事（R3-04）の変更請負契約の締結について（全会一致可決）

変更理由：本工事に隣接する建築工事の変更により、建築工事と重複している設計箇所が遅れたための工期変更。

契約金額：50,292,000円（変更なし）

履行期間：（変更前）令和4年3月29日完了（変更後）令和4年6月30日完了

契約相手：有限会社 南武建設（豊見城市字上田538-3）

【議案第21号】健康増進機能強化整備工事（R3-01）の変更請負契約の締結について（全会一致可決）

変更理由：健康増進機能強化整備工事の施工に障害となる工作物の移転補償交渉に不測の日数を要したための工期変更。

契約金額：94,600,000円（変更なし）

履行期間：（変更前）令和4年3月29日完了（変更後）令和4年6月27日完了

第1回臨時会・第2回定例会 令和3年度補正予算一覧

（単：千円）

議案	歳入歳出追加額	歳入歳出減額	歳入歳出の総額	決議
一般会計補正予算(第12号)	3,174		16,817,682	賛成全員可決
一般会計補正予算(第13号)	284,114		17,101,796	賛成全員可決
一般会計補正予算(第14号)	721,448		17,823,244	賛成全員可決
一般会計補正予算(第15号)	3,000		17,826,244	賛成全員可決
国民健康保険特別会計補正予算(第5号)	59,593		3,802,246	賛成全員可決
後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	3,454		237,018	賛成全員可決
集落排水事業特別会計補正予算（第3号）		1,777	73,446	賛成全員可決
土地区画整理事業特別会計補正予算(第4号)		3,363	312,343	賛成全員可決

契約相手：株式会社 金城組（那覇市安里45番地）

【議案第22号】スポーツ観光交流施設備品購入費（R3-01）の変更契約の締結について（全会一致可決）

変更理由：設備設置予定の建築工事の変更により、納入場所の確保が困難なための納入期限変更。

契約金額：18,229,200円（変更なし）

履行期間：（変更前）令和4年3月28日完了（変更後）令和4年6月30日完了

契約相手：株式会社 オキジム（浦添市港川458番地）

【議案第23号】スポーツ観光交流施設備品購入費（R3-02）の変更契約の締結について（全会一致可決）

変更理由：設備設置予定の建築工事の変更により、納入場所の確保が困難なための納入期限変更。

契約金額：16,720,000円（変更なし）

履行期間：（変更前）令和4年3月28日完了（変更後）令和4年6月30日完了

契約相手：株式会社 小川長春館 沖縄営業所（南風原町津嘉山1288-1）

【議案第24号】スポーツ観光交流施設備品購入費（R3-03）の変更契約の締結について（全会一致可決）

変更理由：設備設置予定の建築工事の変更により、納入場所の確保が困難なための納入期限変更。

契約金額：13,200,000円（変更なし）

履行期間：（変更前）令和4年3月28日完了（変更後）令和4年6月30日完了

契約相手：ヤンマー沖縄 株式会社（宜野湾市大山7丁目11番12号）

【議案第25号】八重瀬町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について（全会一致可決）

改正理由：健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備に関する政令（令和3年政令第253号）の施行に伴う本条例の一部の改正。

【議案第26号】八重瀬町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について（全会一致可決）

改正理由：「連帯保証人」不用の方向転換に伴い、「連帯保証人」から「緊急連絡人」へ文言変更するため。

【議案第27号】八重瀬町図書館・こども学習センター設置条例の制定について（賛成全員可決）

制定理由：図書館法第10条の規定に基づき、八重瀬町図書館・こども学習センター設置条例を制定。

【議案第28号】八重瀬町立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について

（全会一致可決）

改正理由：条文の追加及び観覧料を明確にするため。

【議案第29号】八重瀬町スポーツ観光交流施設の設置及び管理に関する条例の制定について（賛成全員可決）

制定理由：プロサッカー等を活かしたスポーツ観光交流の拡大及び地域の活性化に資する施設の適正な管理運営のため必要な事項を定めるため。

【議案第30号】八重瀬町中小企業・小規模企業振興基本条例の制定について（賛成多数可決 賛14 反1）

制定理由：中小企業・小規模企業の振興に関する基本方針、町の責務、事業者の役割、町民の理解と協力等を定めることにより、中小企業・小規模企業の振興並びに地域経済の発展及び町民生活の向上に取り組める条例を制定する必要があるため。

【議案第31号】八重瀬町商工業振興条例を廃止する条例について（議案第30号可決に伴い可決）

廃止理由：八重瀬町中小企業・小規模企業振興基本条例の制定に伴い、八重瀬町商工業振興条例を廃止する必要があるため。

【同意第2号】監査委員の選任について（全会一致可決）

提案理由：退任となった委員の後任の選任。新垣隆之（東風平）選任の日から令和8年3月19日まで

【議案第32号】八重瀬町企業版ふるさと納税基金条例の制定について（賛成全員可決）

提案理由：企業にも寄付金（ふるさと納税）充てることが可能となり、寄付金を柔軟かつ最大限に活用するため。

【議案第33号】令和3年度八重瀬町一般会計補正予算（第15号）について（賛成全員可決）

補正理由：企業版ふるさと納税基金条例の制定により見込まれる歳入の増額の補正。

【議案第34号】和解及び損害賠償の額を定めることについて（全会一致可決）

提案理由：町内で発生した草刈り作業の飛び石による事故についての和解及び損害賠償。

損害賠償額：37,980円（車両修理30,800円 通院治療費7,180円）

【議案第35号】八重瀬町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

（全会一致可決）

改正理由：「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」に則り、新型コロナウイルス感染症対応及び少子高齢化対応の最前線で勤務する保育士・幼稚園教諭を対象に処遇改善を実施するため。

【議案第36号】八重瀬町通学バスの使用料徴収条例の一部を改正する条例について（全会一致可決）

改正理由：町立東風平幼稚園を認定こども園への移行に伴う、町通学バスの使用料徴収条例の一部改正。

【議案第37号】八重瀬町港川遺跡公園設置及び管理に関する条例の制定について（賛成全員可決）

制定理由：町指定文化財港川遺跡の適正な管理について必要な事項を定めるため。

【議案第38号】八重瀬町部設置条例の一部を改正する条例についてについて

（賛成多数可決 賛14 反1）（討論：反対 神谷秀明議員/賛成 なし）

改正理由：課の統廃合に伴い、部の分掌事務の移動があるため。

【議案第39号】八重瀬町観光拠点施設、観光・地域交流宿泊施設の管理に関する基本協定書の変更について

(賛成全員可決)

変更理由：八重瀬町観光物産協会の活動拠点施設として活用するため、指定管理者との指定期間、指定管理料の変更が必要なため。

変更となる施設：八重瀬町観光・地域交流宿泊施設

指定管理者団体：日本総合整美株式会社（豊見城市豊崎3番地26）

指定期間：（変更前）令和2年4月1日～令和5年3月31日

（変更後）令和2年4月1日～令和4年3月31日

指定管理料：（変更前）総額36,000,000円

（変更後）総額34,000,000円

【議案第40号】八重瀬町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について（全会一致可決）

改正理由：国及び県の状況を考慮し、妊娠、出産、育児等と仕事との両立支援制度の充実、非常勤職員の育児休業及び部分休業の要件を緩和するため。

【議案第41号】八重瀬町と糸満市との市町村境界の訂正について（全会一致可決）

提案理由：八重瀬町字与座と糸満市摩文仁の市町村境界を訂正するための議会決議。

番地：八重瀬町字与座大久原358-1地先 ～ 字与座与那武手原288地先（里道）

【選挙第1号】八重瀬町選挙管理委員会委員及び補充員の選任について（全会一致可決）

委員：新垣克美（東風平） 真川信博（玻名城） 伊元隆（具志頭） 山川満（大頓）

補充員：神谷清和（東風平） 神谷トモ子（新城） 神谷久江（伊覇） 新里司（新城）

【陳情第2号】「運転代行業者への事業継続緊急支援措置」について（陳情書）（全会一致採択）

付託委員会：経済産業文教常任委員会

提出元：一般社団法人沖縄県運転代行ビジネス協会

【決議第1号】ロシア連邦によるウクライナ侵攻に対する抗議決議（全会一致可決）

あて先：ロシア連邦大統領 駐日ロシア連邦大使

総務厚生常任委員会継続審査

【陳情第24号（令和元年）】「建白書」「県民投票」の尊重を求める陳情（島ぐるみ八重瀬の会）

【陳情第33号（令和元年）】「県民投票」の尊重を求める陳情（島ぐるみ八重瀬の会）

【陳情第8号（令和2年）】日本政府がすみやかに核兵器禁止条約に署名し、国会が批准することを求める意見書の提出を求める陳情（原水爆禁止沖縄県協議会）

【陳情第6号（令和3年）】「核兵器禁止条約への署名と批准を日本政府に求める意見書」を国に提出することを求める陳情（沖縄県民主医療機関連合会）

【陳情第12号（令和3年）】辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について国民的議論を行い憲法に基づき公正かつ民主的に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情（「新しい提案」実行委員会）

【陳情第15号（令和3年）】「核兵器禁止条約への政府の署名と国会の批准を求める意見書」を国の機関に提出することを求める陳情（沖縄平和運動センター）

【陳情第3号（令和4年）】選択的夫婦別姓の法制化を求める意見書の提出を要望する陳情書（選択的夫婦別姓・陳情アクション沖縄）

経済産業文教常任委員会継続審査

審査事項なし

資料配布

【陳情第1号（令和4年）】母（毛嘉洋）が中国で不法に逮捕されている件に関する要望（付偉形）

【陳情第4号（令和4年）】【子供たちへのコロナワクチン接種の停止を求める要望書】（子供たちへのコロナワクチン接種を考える会）

知らないうちに、拡めちゃうから。



STOP!
感染拡大
— COVID-19 —

『出典：首相官邸HPより』

令和4年度 八重瀬町予算 総額189億6554万1000円

前年度比1479万9000円の増

一般会計予算は5千万円の減、基金繰入1億1766万円余見込み

令和4年度予算

【議案第8号】

令和4年度八重瀬町一般会計予算について

歳入予算が前年度に比べ減となった要因は、国庫支出金が4億462万7000円減、町債が3億2370万円減によるもの。ふるさと納税等寄付金は5500万円、町税は4656万9000円前年度に比べ増収の見込み。主な事業として、新城小学校の教室棟改築工事、宜次地区の畑かん改修事業、交通不便地域のお出かけサポート実証実験など計画。(賛成全員可決)

常任委員会の主な審査事項
総務厚生常任委員会

【総務課】 広報紙配布委託料は、自治会未加入世帯の配布申請があった世帯へシルバー人材センターが配布。町民に対する行政サービスの点から問題、改善すべきとの指摘に、自治会加入を促しているが、町民の皆さんに広報紙を配布できるよ

うな体制を検討したいとの答弁。

企画財政課

お出かけサポート事業は、役場が車を準備し、各自治会が曜日や時間帯を決めてボランティアで運用する。さまざまな外出をサポートするものであり、実証運転支援業務委託をおこない、事業効果を検証するとの答弁。

文化拠点施設の基本計画見直し業務は、役場内で基本計画の方向性、方針を検討し、外部委員会と協議していくとの答弁。

税務課

差し押さえについては、生活を著しく逼迫させるおそれのある方、実情を十分把握し、適正に執行し、公平公正な税の課税徴収に努めるとの答弁。

住民環境課

マイナンバーカードの普及については、あらゆる機会を通じて出張申請を行う。今年度地域の公民館でも行うとの答弁。

会計課

指定金融事務等委託は、農協の方から振込手数料と窓口収納手数料の値上げの要請があり、交渉の結果、税込み550万円となったと答弁。

議会事務局

ふるさと納税した方に「議会だより」を返礼品と一緒に送つたらどうかとの提案に、関係課と調整したいとの答弁。

社会福祉課

認知症高齢者見守りシール配布事業は、徘徊等がある認知症高齢者の衣服や持ち物に、本人個人情報削除した連絡先、発見した場所の書き込みができる掲示板を備えたQRコードのシールを貼り付けることで、隣の市町村に徘徊した場合でも発見につながる事業との答弁。

児童家庭課

保育士等処遇改善臨時特例交付金は、約3%、9000円程度の賃金アップで、チェックは、給与明細実績報告書の提出で確認すると説明。

待機児童については、三次調整が終われば一桁になるとの答弁。

国民健康保険課

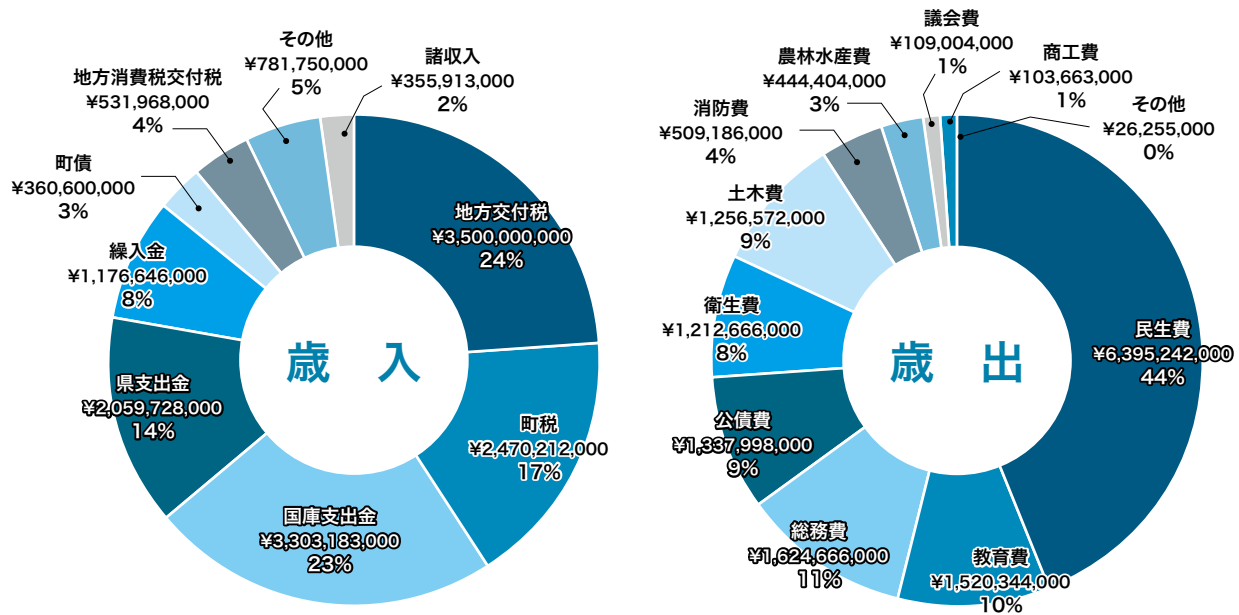
5歳から12歳未満の子どもへの新型コロナウイルスワクチン接種は、3月23日、南部徳洲会病院の個別接種から始まる。集団接種は4月3日から実施するよう医師会と調整。義務強制ではなく、副反応、効

令和4年度予算一覧表 (歳入歳出同額)

(単:千円)

会 計	令和3年度	令和4年度	前年差額	前年対比
一般会計	14,590,000	14,540,000	▲ 50,000	99.66%
国民健康保険特別会計	3,760,285	3,833,822	73,537	101.96%
後期高齢者医療特別会計	240,203	244,063	3,860	101.61%
集落排水事業特別会計	67,983	91,572	23,589	134.70%
土地区画整理事業特別会計	292,271	256,084	▲ 36,187	87.62%
合 計	18,950,742	18,965,541	14,799	100.08%

一般会計予算 145億4000万円



自主財源 31.4% (町税、繰入金、分担金及び負担金等)
依存財源 68.6% (地方交付税、県支出金、国庫支出金等)

果を理解した上で接種するよう案内するとの答弁。

経済産業文教常任委員会

農林水産課 新規就農一貫支援事業補助金1600万円は、2戸の農家を予定。

農業次世代人材投資事業補助金1875万円は、前年度からの継続分の14名分を計上。新規の者が入れないのは、補助システムが変わり、1000万円を一括で借り、返済金をこの補助金を充てるため、途中で辞めた場合は、個人で返済することとなるためとの答弁。

観光商工課 観光拠点施設指定管理委託料については、令和4年度は「ぷらつとやえせ」分の町観光地域交流宿泊施設管理委託料200万円と、「南の駅やえせ」指定管理1000万円に分け、令和4年度に誕生する町観光物産協会が「ぷらつとやえせ」を活用できるようにと、指定管理者と協議を進めているとの答弁。

土木建設課 排水の測量設計委託業務と、排水路整備工事地方改善事業は、新城

の冠水対策のためのボックスカルバート整備設計と、県道131号線を起点とした下方の土地改良の河川までの排水を流す排水路整備工事を採択予定とのこと。

都市整備課 合併時から都市計画については、総合計画、国土利用計画、町の上位計画と関連して早めに検討すべき重要課題で、沖縄県のマスタープランでも八重瀬町の具志頭地域の都市計画をどうするのか、早め検討が求められている。町としては、一昨年に具志頭地域の方に基礎調査を入れて、その結果をもとに、今後、都市計画区域への編入を進めていく方針との答弁。

学校教育課 学校給食の滞

納繰越分が多いという指摘

に対して、徴収方法は個別訪問で徴収している。令和4年度は徴収員も付け、督促等を行っているとの説明。全国的にも学校給食費の無料化と叫ばれており、調査研究をして、八重瀬町でも導入を要望。

2年の新型コロナウイルス感染症対策予算で、タブレットを全児童生徒に配布したが足りているのか、管理・使用状況の質疑に対し、タブレットは、児童生徒数も増え追加対応したが、令和4年度も足りない、当初予算でも臨時交付金で要求する予定。タブレットの管理は、各学年の教室の方に充電器と一緒に保管し、児童生徒は自分のIDを携えて次の学年に進学し、その学年にあるタブレットを利用するとの答弁。

生涯学習文化課 観光物産協会が4月に設立、資料館の展示を経て港川遺跡公園に行くようなルートを提案し、観光物産協会と連携し地域活性化を図りたいとの答弁。

中央公民館の具志頭分館の機能強化計画では、民俗

芸能が盛んに行われている本町の特徴を活かし、舞台の演出効果を強化していくため、音響、照明、楽屋、2階の部分の整備を含め、初年度は設計委託、次年度以降に工事という形で計画しているとの答弁。

港川フィッシュャー遺跡は危険な箇所があり、警備員配置か、巡回警備を要望するとの指摘に対し、説明版などに注意事項、順守事項を記載していく方向、現場確認の上、警備員等が必要であれば、予算要求していきたいとの答弁。

各種団体の予算について、施政方針にも各種団体へ助成事業を継続して生涯学習の充実を図ると述べている。もっとたくさんの方が参加できるように組織を行政もやってみよう必要があるとの質疑に対して、地域で加入するという考えではなく、新しい形で募って、女性会として活動できるように方向性を内部でも話し合っているとの答弁。

【スポーツ振興課】クラブハウス整備が国庫補助の対象ではないため、JFAサツ

カー施設整備補助事業、日本サッカー協会の助成事業予算1500万円を活用。その中の地方地区サッカー施設整備事業は、地元でサッカー協会があるということが条件で、この助成事業を活用したと答弁。

具志頭運動公園のパークゴルフ場は12月に完成予定だが、オープンには芝生が活着してからとの答弁。

スポーツ観光交流屋内運動施設調査業務委託1000万円は、旧具志頭小体育館の活用の可能性を調査するもので、スポーツキャンプやスポーツイベントの誘致強化を図るために用途変更、長寿命化等、必要な調査のため予算計上した。観光交流屋内運動場としての活用等の可能性について再度検討したいとの答弁。

【議案第9号】令和4年度八重瀬町国民健康保険特別会計予算について

歳入予算増の要因は、主に県支出金及び歳入欠かん補填収入によるもの。一

般会計繰入金は前年度比216万1000円減の見込み。

歳出予算では、保険給付費が前年度比2946万1000円増、国民健康保険事業費納付金が前年度比7133万4000円増の見込み。
(賛成全員可決)

【総務厚生常任委員会審査】

保険証を持つていない方への対応について、職員が電話で声掛けし、保険証切り替えを促しているとの答弁。委員からは、国民皆保険制度の恩恵が受けられるよう取り組んでほしいと要望。

【議案第10号】

令和4年度八重瀬町後期高齢者医療特別会計予算について

歳入予算増の要因は、後期高齢者医療保険料によるもので前年度比334万2000円増、繰入金は前年度比71万6000円減の見込み。

歳出予算では、主に後期高齢者医療広域連合納付金が

前年度比264万1000円増の見込み。
(賛成全員可決)

【総務厚生常任委員会審査】

本年10月からの自己負担率変更については、町の広報紙やホームページ等で住民への周知を行っていくと答弁。

【議案第11号】

令和4年度八重瀬町集落排水事業特別会計予算について

歳入予算増の要因は、公営企業適用債によるもので2300万円増、繰入金は前年度比706万9000円減の見込み。
歳出予算では、主に集落排水事業費が前年度比2358万9000円増の見込み。
(賛成全員可決)

【経済産業文教常任委員会審査】

公営移行支援業務、汚水処理の広域化、共同化で下水道整備、集落排水事業はどうなるのかの質疑に、今あるものをどのように活かすか調査中でまだ結論が出て

いないとの答弁。

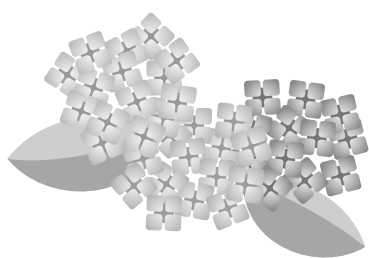
【議案第12号】

令和4年度八重瀬町土地区画整理事業特別会計予算について

歳入予算減の要因は、繰入金で前年度比3618万7000円減の見込み。
歳出予算では、土地区画整理事業費が前年度比1628万7000円減、公債費が前年度比1990万円の減の見込み。
(賛成全員可決)

【経済産業文教常任委員会審査】

基金残高の確認質疑で、伊覇区画整理事業基金5344万2328円、屋宜原区画整理事業基金8335万2344円との答弁。



第1回臨時会・第2回定例会での主な議案の賛否の状況

議会	種別 番号	事 件 名	結 果	米	玉	豊	砂	金	平	神	宮	神	神	新	神	本	上	神	金
				増	城	川	川	城	良	谷	城	谷	垣	谷	村	原	谷	本	上
				雄	義	翔	泰	隆	真	秀	勝	信	清	正	良	繁	勝	た	秀
				二	彦	平	秀	雄	也	明	也	夫	一	春	仁		彦	か	雄
第1回臨時会	承認1	令和3年度八重瀬町一般会計補正予算(第12号)について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	-
	議案1	令和3年度八重瀬町一般会計補正予算(第13号)について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	-
	陳情17	インボイス制度(適格請求書等保存方式)の導入中止を求める陳情書	否	×	×	×	×	○	×	○	×	○	○	欠	○	○	×	×	-
第2回定例会	議案8	令和4年度八重瀬町一般会計予算について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案9	令和4年度八重瀬町国民健康保険特別会計予算について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案10	令和4年度八重瀬町後期高齢者医療特別会計予算について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案11	令和4年度八重瀬町集落排水事業特別会計予算について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案12	令和4年度八重瀬町土地区画整理事業特別会計予算について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案27	八重瀬町図書館・こども学習センター設置条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案29	八重瀬町スポーツ観光交流施設の設置及び管理に関する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案30	八重瀬町中小企業・小規模企業振興基本条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	-
	議案32	八重瀬町企業版ふるさと納税基金条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案37	八重瀬町港川遺跡公園設置及び管理に関する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案38	八重瀬町部設置条例の一部を改正する条例について	可	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案39	八重瀬町観光拠点施設、観光・地域交流宿泊施設の管理に関する基本協定書の変更について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	

※その他の議案は全会一致で賛成であった。

可：可決 ○：賛成 ×：反対 退：退場 欠：欠席

－：議長は裁決に加わらない。ただし可否同数の場合のみ表決権あり。

一般質問

令和4年3月22日～25日

一般質問は議員本人の原稿に基づいて掲載しています。



本村 繁 議員

自治会の加入について (旧あけもどろ学園跡地)

具体的な検討決まっていない

質問 近年、市街化が拡大した事に伴い、その影響を受け都市化が進んでいる区域については、以前と比べ世帯数は増えていると思う。しかし、各自治会で自治会加入の勧誘を行っているが、なかなか加入して頂けず苦慮していると聞いて

いる。現在、町役場の西側、旧あけもどろ学園跡地に分譲住宅、61世帯の住宅を建築中だが、その自治会はどうなるのか、また学校区は東風平小学校か、白川小学校か。

町長 分譲住宅の自治体がどうなるかについて、具

体的な検討及び方針等は決まっていない。学校区につきまして、指定通学区域に

関する規則において、指定校は白川小学校となっている。

点滅信号機の設置を

ボタン式の信号機設置

質問

宜次字内の住民からも車輛往来が特に児童生徒の登校時に多くの意見があった。交通事故の危険が心配であり、点滅信号機でもいいので設置を希望するとの意見があった。進捗状況が把握できない為、今回の質問となった。糸満署管内の1年間に交通信号機設置数は限られ、優先順位がある。児童生徒の安全性を考慮した、早期の点滅信号機設置を希望する。見解を伺う。

町長

宜次区内においては、公民館まえの交差点に、押しボタン式の信号機の設置を要請している。



宜次公民館前の交差点

道路表示管理について

各道路管理者の管理

質問

町には国道、県道、町道が数多く存在しており、道路標示は町民を初め、県民、国民の日常生活を安心、安全な生活へ導く為の規則がある。しかし、町内の道路標示は白線が消えたりしており、安全な状況ではない道路が見受けられる。国道、県道の通路標示の実際の管理はどこが実施するか。

町長

横断歩道や停止線及び道路中央の黄色のラインは沖縄県公安委員会管理となっており、それ以外については各道路管理者の管理となる。

【質問】 「謝花昇資料館を含めた伝統芸能の発信拠点となる複合施設を建設したい」と報道されている。過去に、一括交付金の特別枠活用を試みたが建設に至らなかった経緯がある。それ

「複合施設を建設したい」と報道されている

プロジェクトチームを整え 実現に向けて推進する



神谷 良仁 議員

を継続した施設と予算になるのか。

【町長】 4月に「図書館・子ども学習センター」が開館することから、平成31年に策定された基本計画を見直す必要がある。今回、施



「生涯学習文化拠点施設」として建て替え計画のある中央公民館

設建設に向けて、しっかりとした事務体制、プロジェクトチームを整え、実現に向けて推進する。

【質問】 前回、採択には至らなかったが、予算規模は、どれくらいだったのか。

【教育次長】 平成31年3月に調査されたもので、26億円ぐらいと記憶している。

【質問】 ここが八重瀬の文化発信になる建物なんだと期待をしている。これからだと思いが、八重瀬町独自の芸術の発信拠点になるような作りも考えてほしい。

【質問】 ハーブ工房活用について、民間活用の公募をしたが、現在はどうな状況なのか。

【町長】 昨年12月に事業者募集の案内を掲載し、2月に1次審査を終え、3月に1次審査合格の通知を終えている。現在は、4月に予定している2次審査のプレゼンテーション資料を受け付けている。

【質問】 その場所は、パークゴルフ場の利用もされており、ネイチャーセンター

もある。その辺りとの連携や相乗効果が期待できるような方が来てほしい。

【都市整備課長】 2次審査に行くところで具体的な内容の説明は控えるが、業者から基本的にハーブ棟、西部プラザの自然生体観察公園の趣旨に則って、できるだけ町に協力できるようなプレゼンをしたいという形でやっている。

【意見】 ぜひ、いい場所になるよう今後も務めて欲しい。

民間活用の公募をした経緯があるが、現在の状況は

2次審査のプレゼンテーション資料を受付中

【副町長】 新たな文化施設、ホールの部分が大きな意見を聴収するものになる。我々行政だけの意見ではなく、専門的な意見を聞きながら造りあげたい。

【意見】 前は慌ただしく

進めたような反省も私自身にある。ぜひ、伝統芸能がますます栄えて、町外、県外にアピールできるような拠点になる施設がほしいという思いが強い。よろしくお願ひしたい。



玉城 義彦 議員

リトルベビー ハンドブック の導入予定は 導入を検討

質問 低出生体重児の両親の支援のため、成長に合わせたリトルベビーハンドブックを導入する自治体が増えてきている。リトルベビーハンドブックの導入予定はあるのか。

町長 現時点でのリトルベビーハンドブックの導入の予定はないが、保護者がこどもの成長を見据えたハンドブックが活用できるように導入を検討したい。
令和4年度、沖縄県においては、医療機関や代表市町

村・当事者等にて検討委員会を立ち上げ、沖縄県のハンドブックを作成する予定となっている。

報得川・饒波川 支流排水路の整 備計画は 報得川整備は県と覚書 協定の締結を進める

質問 報得川・饒波川・支流排水路の整備計画は。

町長 報得川整備事業の令和4年度以降の整備計画について県に確認したところ、令和4年度は世名城橋下流から座名地橋付近400m区間で、工事着手に必要な用地買収2筆が完了する見込み、令和5年度



座名地橋から望む世名城橋方面の様子

以降に、県と八重瀬町において、橋梁改築の覚書・協定書の締結を進めていく。
饒波川の浚渫工事については、令和3年度に予定していたが、入札の不調のため、令和4年度の予算と抱き合わせて早期に発注したい。第二級河川への昇格については、河川法第5条の「公共の利害に重要な関係があるものに係る河川で都道府県知事が指定したもの」と規定されており、県は、浸水被害の範囲、家屋数、建設費に占める便益費等から判断したいとのこと。
岡連川下流の松尾原排水

地下ダム余剰 水の利用は 関係機関と調整し 灌漑計画検討する

路については、県とヒアリング・協議中であり事業採択に向けて進めている。
大農原地域排水路の拡幅等整備事業については、下流の報得川の改修の状況を見ながら検討する。

質問 地改良地区、世名城土地改良地区への灌漑計画は。

町長 沖縄県土地改良事業団体連合会に事業採択に係る調査委託を行っている。今後の調査結果に基づいて関係機関と調整しながら灌漑計画を検討していく。

質問 糸満市の土地改良が動き始めたと聞くが、富盛、世名城地域への影響はないか。

経済建設部長 元々八重瀬町の受けている面積約32

haの水量分なので、糸満の整備が進んでも、影響はないと考えている。余剰水に関しては、ギーザの地下ダムから一部糸満米須の方に供給の予定はされている。糸満市の整備の情報は今のところ入っていないが、今後確認する。糸満の方で整備が進み、米須の方のファームポンドに水が供給されるようになれば、余剰水量は減っていくと考えている。

要望 富盛、世名城、できれば東風平土地改良区も含めて灌漑がすっかりできるように、遊休地、荒廃地、担い手不足など、問題は、農業環境整備が十分ではないところが多いといわれている。早く完成させて、農業振興に活かしていただきたい。

その他の質問

- ・「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」について。
- ・地域共生社会について
- ・沖縄振興予算について



平良 真也 議員

地域課題について

早めの調査を

質問 仲座陽水機場周辺の道路仲座154-3番地付近(カーンジャビラ)法面崩壊リスクを調査したところがあるか伺う。

町長 ご指摘の場所について確認したところ法面崩壊リスク調査の実績はありません。しかし大雨時等にはパトロールを行っており、今後も定期的に状況確認を行っていく。

経済建設部長 地質的に南部石灰岩ですので一気に崩壊することはあり得ないという過去の実績等もある。

農業振興に ついて 持続可能な農業を

り、パトロールを続けながらの状況の変化、危険な兆候が見えた場合は調査は厳密にやっていきたいと考えている。

質問 みどりの食糧システム法案の取組について伺う。

町長 同法案の基本理念は、「環境と調和の取れた食糧システムの確立」とあり、環境負荷低減事業活動を推進する法案であると認識しています。本町ではバイオガスプラントでの発電による温室効果ガスの削減、液肥の無料散布による化学肥料の使用低減、また、ぐしちゃんピーマンの生産農が

「減農薬、減化学肥料の実戦農家の証」である「エコファーマーの認定」等により実践しているところであります。今後も持続可能な農業を推進して行きたいと思う。

質問 輸入に頼っている肥料や配合飼料、ガソリン価格の高騰が続く農家の経営を圧迫しているが現状を把握しているか伺う。

町長 現状においては、さまざまな国際情勢の影響を受け、肥料及び資料の高騰、さらにはガソリン価格の高騰により、様々な業種に影響が出てきているもの

と思う。今後の動向を注視し、関係機関と連携して対応していきたいと思う。

経済建設部長

いろいろなものが高騰し農家の方が苦しんでいると承知している。今回は全体的にコロナ対策給付金を活用して、どういった支援が出来るか内部の方で余剰金が出るのかどうか、検討していきたい。また、国、県の施策関係がどういったものが出てくるのか、今後は注視して考えていく。

質問 令和4年度の「農林水産物不利性解消事業」の予算が大きく削減され、多くの農家に影響を及ぼす恐れがあることについて伺う。

町長 本事業は県の一括交付金事業で輸送費の一部を補助することにより、農林水産物の県外への輸送コストを低減し遠隔地の不利性を解消する、非常に重要な事業であるものと認識している。令和4年度に一括

交付金事業の減額の影響を受け当該事業費も削減されたものと思われるが、今後関係機関と連携して対応していきたいと思う。

質問 大頓ピーマン選果場増設の進捗状況について伺う。

町長 本事業につきましては、現在、JA南部営農センターにプロジェクトチームを立ち上げ、施設用地及び規模、補助対象範囲等の事業計画について県の担当課と協議を重ね、令和5年度の事業着手を目標に進めているところである。





神谷 信夫 議員

ジェンダー平等社会とは、 自立して生きていける保障 賃金だけで男女平等より、 尊敬し合える社会が一番

る云々の話よりも、男性は男性、女性は女性、それぞれがお互いに敬意を持ちながら尊敬し合える、そういう社会が一番望ましいと思う。

意見 私は、賃金格差が一番の男女ジェンダー平等を阻害し、自立できない女性が多いということ、国も積極的にジェンダー平等で賃金格差をなくそうと一生懸命頑張っている。この方向で八重瀬町もリードしていかねばいけないと思う。

質問 国税庁の調査で男女別の平均年収は男性が531万円に対して、女性は293万円、40年間勤務をすると、生涯年収は1億円の差となる。平均して女性は男性の55%しかない。女性の経済自立が弱いのは、女性の賃金が低いのが原因であることを認識し、どのように解決できると考えるか伺う。

実際にはジェンダー平等、男女問わず、いろいろなところで平等をうたっている。
質問 町長は、男女を問わず、同一労働、同一賃金が望ましいことに賛同いただけますか。それを町行政には反映されるか伺う。
町長 賃金だけで男女を平等にする

ジェンダーギャップ指数

(上位国および主な国の順位)

順位	国名	G7国
1	アイスランド	
2	フィンランド	
3	ノルウェー	
4	ニュージーランド	
5	スウェーデン	
6	ナミビア	
7	ルワンダ	
8	リトアニア	
9	アイルランド	
10	スイス	
11	ドイツ	G7
16	フランス	G7

順位	国名	G7国
23	イギリス	G7
24	カナダ	G7
30	アメリカ	G7
63	イタリア	G7
79	タイ	
81	ロシア	
87	ベトナム	
102	韓国	
107	中国	
119	アンゴラ	
120	日本	G7
121	シエラレオネ	

(出典：世界経済フォーラム2021年3月より)

コロナ禍後の 社会・地域づくりは どうなる

地域医療を支える病院と連携を図り、PCR検査事業に取り組む

質問 感染拡大が広がったのは、東京とか、大阪の大都市でした。地方に移住するのに感心が高い若者が35・4%います。八重瀬町にぜひこの若い人達の定住を推進する考えを伺う。

町長 八重瀬町にリモートワークをできる拠点とか、そういうのがあればそれはいいと思う。作れるものなら作る方向性も悪くはない。

質問 新型コロナウイルスを未然に防ぐ方法として、一つは3回目のワクチン接種、7割以上を町民が受ける体制を整える。後一つは、何時でも何処でも何度でも無料でPCR検査を受けるようにできるか伺う。

総務課長 クラスタが発生することが本場に予想されるような高齢者施設、保育園、学童クラブ等々、学校等々におきまして、PCR検査を受けられない体制がこれまででありましたので、こういった場合には、躊躇なく役場の予算でもってPCR検査を行っていい。

質問 スマート農業が若者に期待が大きい。緑の食糧システム法案というのでも、有機農業や無農薬有機栽培を実現して、女性の視点から食の安全も見られるべきだと思う。女性の農業女子フォーラムを設立できないか伺う。

農林水産課長 南城市の農業者の就農の状況も確認しながら、本町における改善策も検討していきたいと思う。また、必要ならばフォーラム等の開催も情報交換の意味から検討していきたい。

観光事業について



金城 隆雄 議員

質問 観光施設や文化施設等への案内表示板設置や清掃活動・花の植栽等並びに施政方針にある緑化推進について、令和4年度はどのような取り組みか。

町長 各施設の案内表示板の設置は、各担当部署と協議しながら取り組む。また、清掃活動は一括交付金を活用し継続的に取り組んでいく。花の苗等の補助も

あるので、各自治会でも美化活動に取り組んでいただきたい。町内緑化については緑の募金の交付金事業を活用して実施していく。

質問 花の苗等の補助金もあるということだが、いくら予算計上しているのか。

農林水産課長 予算化はしていない。各世帯から2000円の募金を集めて、県の緑化推進員会に納め、そこから戻って来る45万円の緑の募金交付金事業を活用して緑化事業を行っている。

質問 その緑化募金の内容は理解できませんが、それとは別に、町として独自の予算を計上して緑化に取り組んでいくという姿勢を示

していたきたいが、どうか。

経済建設部長 都市公園等で草刈り清掃をしているが、草刈り一辺倒ではという疑問も出て、夏場に花を咲かせることはできないかとの議論も担当課で出ている。今後、検討して行きたい。

町長 予算的なことも当然伴ってくるので、ふるさと納税の趣旨にもかなうのもあり、それを調整した上で今まで以上に緑化、花を増やしていくことに力をいれていきたい。

桜まつりにについて

質問 イルミネーションの期間、何名の観光客が来場したのか。令和4年度は、

さらに規模を拡大する考えもあるのか。

町長 イルミネーションのライトアップ期間中の来場者は、約12300名で、前年の2倍近い人数となっている。令和4年度のイルミネーションの規模については、桜まつり実行委員会の意見も参考に検討していく。

質問 八重瀬公園に桜を増やす計画はあるのか。

町長 台風で倒木したり病害虫の影響で枯死した場所については、「宝くじ桜寄贈事業」等を活用し植樹を検討する。



桜まつりのイルミネーション

地域の伝統行事や民俗芸能の保存・継承について

質問 昨今、土地開発や土地改良、区画整理事業等々で地形が変わり、これまで祈願していた殿・御嶽・井戸等が分かりづらくなっている。そこで、旧東風平町の教育委員会が発刊した「殿・御嶽・井戸調査報告書」について再調査する考えはないか。また、旧具志頭地域での調査を行う考えはないか。さらに、これらに表示板を設置する考えはないか。

教育長 「殿・御嶽・井戸等調査報告書」は発刊から約20年が経過し、地形が変わった箇所も多く、再調査については今後検討していく。また、表示板の設置については、町文化財活用補助金を活用するなど、設置できるよう検討していきたい。



神谷 たか子 議員

おくやみハンドブックについて 八重瀬町に合った住民サービスのやり方

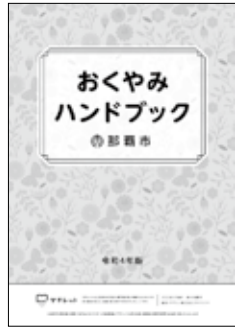
質問 那覇市は死亡に伴う手続きを一定程度、ワンストップで受け付ける「おくやみコーナー」を開設している。手続きをワンストップで受け付ける方式は県内では初めてである。手続きを分かりやすくまとめたハンドブックも作成している。本町ではどのような方式で行っているか伺う。

町長 本町ではワンストップで受け付けるおくやみコーナー、おくやみハンドブックはない。「死亡に関する

各種手続きについて」の一覧表を渡している。

質問 本町としてもハンドブックを作成し分かりやすく出来ないか伺う。

副町長 八重瀬町に合った住民サービスのやり方で案内していきたい。



那覇市のおくやみハンドブック

コミュニティー・スクールについて

令和4年度八重瀬町コミュニティ・スクール導入検討委員会設置

質問 コミュニティー・スクール事業内容を伺う。

教育長 学校が抱える複雑化・困難化した課題に対し、地域参画・協力することで解決に導くこと。特色ある「学校づくりを行う体制を整え、地域住民が学校運営に対し、総合的・主体的に関わること。学校と地域が連携・協働し社会全体で教育の充実を図ることを目指す。

質問 導入する考えはあるのか伺う。

教育長 令和4年度八重瀬町コミュニティ・スクール導入検討委員会を設置予定となっている。

しまくとぅば普及推進計画について

町文化協会・家庭・地域・学校と連携し取り組む

質問 県内各地域において受け継がれてきた「しまくとぅば」地域の伝統行事等で使用される大切な言葉

である。組踊や琉球舞踊、沖縄芝居等といった沖縄文化の基層であり、いわば沖縄県民のアイデンティティーの拠り所である。本町の「しまくとぅば」の取り組み事業内容を伺う。

教育長 八重瀬町文化協会が主催により「しまくとぅば大会」平成25年から毎年実施されている。優秀者を沖縄県文化協会主催県大会へ派遣している。今後とも町文化協会をはじめ、家庭、地域、学校と連携し取り組んでいきたい。

質問 「しまくとぅば」を覚えさせるために給食のメニューを方言で給食時間に放送できないか伺う。

学校教育課長 授業の始まり、ウニゲーサビラ、終わりにニフェーデーピタン。給食では、クワッチーサビラ、クワッチーサビタンというふうに日常生活で授業行なっている。

コミュニティー乗り合いバス実証実験について

送迎車両は町が準備
運転手は各自治会のボランティア

質問 令和4年度お出かけサポート実証実験どのような方式で行うか伺う。

町長 送迎車両、燃料、保険等役場が準備する。運転手は各自治会のボランティアで行う。地域のお年寄りなど交通弱者を買い物等に連れて行く事業である。

質問 車両は何名乗りか伺う。

町長 車両に関してはレンタカーを予定している。乗りやすい5名乗りのコンパクトな車両。

質問 車両は毎日運行するのか伺う。

総務部長兼企画財政課長 ボランティアの方で運転していたので、協力していただく自治会さんで調整して決めていく。

介護保険事業について



砂川 泰秀 議員

質問 ①「生活支援体制整備の推進」「在宅医療と介護の連携」「認知症施策の推進」「地域ケア会議の充実強化」「介護予防・日常生活支援総合事業」等を展開するところがあるが、具体的に何をやるのか伺う。

②地域資源活用した生活支援サービスの提供体制とはどのような体制か伺う。

③令和6年から保険料均一

賦課が始まり、本町の保険料が上がるが見込まれる。どのように町民に説明し理解を得るのか伺う。

町長 ①「生活支援体制整備」は生活支援コーディネーターを2名配置し、地域での支え合い等の周知、発信、育む事を行う。「在宅医療と介護の連携」は南部医師会へ委託し居宅等で介護を受ける場合の問題点や課題等について協議する場を設ける。「認知症施策の推進」は専門医等でチームを組み初期支援を行い自立生活の支援を行う。認知症サポーター養成講座を開催する。

「地域ケア会議の充実強化」はケア会議を年5回開催し、個別課題の解決、関係

機関のネットワーク等を構築する。「介護予防・日常生活支援総合事業」は水中運動教室や筋力トレーニング、ミニデイサービスを継続実施する。

②については地域の高齢者が自立した生活を続ける為、介護サービスや地域での支え合い、住民主体での健康づくり・生きがい・生活支援を含め高齢者と家族・地域をつないでいく体制を示している。

③については介護広域連合の広報誌等による周知を行う。また構成市町村の動向も見据えて住民説明会の開催を検討していく。

保育士等処遇改善臨時特例事業について

質問 ①対象施設・事業所の種類を伺う。

②本町では何件の施設・事業所が申請しているか伺う。

③この特例事業は令和4年2月から賃金改定が補助要件になっているが2月から実施できない施設はあるのか、またその施設はどのような対応するか伺う。

町長 ①対象施設は、特定教育・保育施設で「認可保育園、認定こども園、幼稚園」特定地域型保育事業で「小規模保育園、事業所内保育園」となっている。

②本町では計18件が申請しており、町内対象施設・園すべてが申請済みとなっている。

③については2月より実施できると考えている。



あらしろ児童クラブ

放課後児童クラブについて

質問 放課後児童クラブとして委託されていない児童クラブに通っている児童たちに対してどのように対応するのか。

町長 児童サービス拡充のため運営事業者とは安定的な運営の見込みを確認し、補助金の交付を検討する。

その他の質問
小児の新型コロナウイルスワクチン接種について



町道白川線安全対策

町道白川線の安全対策整備はできるか

破損箇所撤去
早急な対策

質問 町道安全施設は、老朽化の維持管理に手が届いていないこと伺う。

①町道の道路安全施設飛

び出し防止柵、転落防止柵、及び、ガードレールの取り換えはどのように計画しているか。

②横断歩道、また信号待ちの子供を防護する車の進入防止柵はどのように考えているか。

③特に町道通学道路の飛び出し防護柵設置は必修だと思ふ、一部町道では実施されているが町域での計



神谷 秀明 議員

画はどのように考えているか。

白川線は上述の中の一路線だが、現在非常に危険にあることは明白である。ガードレール柱、柵の腐食、至急の対策はできるか。

町長 町においては現在老朽化した施設の撤去と危険性の高い箇所から職員で対応している状況である。設置については、今後必要箇所について、町単独工事の配分で検討して行く。

白川小学校の交差点については、「八重瀬町通学路安全対策会議」において、今年度危険箇所として要請があり、一部未設置箇所があったが、車両進入防止柵を設置してある。他の箇所についても調査し、必要であれば設置する方向で検討する。

破損箇所については、撤去等、早急な対応をしている。

小城「担い手」の宅地 用地の規制緩和要請

農業経営基盤強化

質問 小城担い手宅地では190戸予定地への宅地建設が40戸近くに増えてきた。造成宅地の地目は農地となっている。次男三男の宅地確保のため、小城地区農地を移動換地を行い農家担い手の宅地を造成してきた。東風平町松原原土地改良区、小城土地改区及び、小城上原土地改良区の整備後の再換地で担い手用地を生み出した各地主の苦勞の成果である。しかし、次男三男への土地譲渡での問題点が出てきた。次のこと伺う。

農地は1200坪を営農する人への譲渡しかできない。農家担い手で営農をしない、そして農地が1200坪ない担い手への譲渡はできないか伺う。

町長 農業経営基盤強化法に基づいて農地を取得する場合は、1200坪以下であっても認定農業者当の「担い手」の要件を満たせば、農地の取得は可能となっている。

西部地区農業者トレーニングセンターの解体に伴う落下防止フェンスの更新

要請
小城自治会と協議

質問 農業者トレーニングセンターが解体されることになった。当該建設地は、リングムウイ(蓮)を栽培した池)であった。牛馬の水浴びの為、池への石畳が敷設されタズナ止めの石柱がたっていた。首里王府への蓮の上納の為の栽培、その後、クイユ(鯉)の養殖も行われた。トレーニングセンター建設の為、5メートル余高さの閑地が積まれ転落防止の柵が設置されている。

次のことを伺う。設置フェンスは腐れかかっており取り換え整備をトレーニングセンター解体事業の内に要請をしたい。また撤去後の芝はりは可能か。

町長 今後の跡地利用等も含め、小城自治会と関係課で協議をしていきたい。



豊川 翔平 議員

八重瀬町民、沖縄県民の所得向上を掲げ政治活動を邁進します。地域の方々の声をよく聞き、議会に新しい視点、新しい風を送り込みます。

Jークレジット 制度について

関係各課で検討

質問 Jークレジットとは国が掲げる脱炭素事業の一環として、二酸化炭素の排出削減量や土中への二酸化炭素吸収量を企業・農業従事者から国や自治体がい取り、その排出削減量や吸収量が必要な企業・自治

体に売却する制度である。町民・企業の所得向上、町の財源確保に繋がる制度だが、所感と町における脱炭素事業の実績を伺う。

町長

資金循環を促し環境と経済の両立を目指す有効な制度であると認識している。町ではバイオガスパラント事業を導入、集落排水施設で太陽光発電パネルを設置し、自然エネルギーとして利用している。本庁舎では電気自動車の導入を実施し、環境省のクールチャイロス事業を活用し、二酸化炭素排出削減に対する取組の普及と啓発活動に努めている。

同制度のクレジット認証には多くの労力と時間を要するが、今後どのような設

備や事業が対象となるか、関係各課で検討していく。

要望

個人や企業からも参画できる所得向上のチャンスなので、せめてスタートラインに立てるよう要望する。

2050年二酸化炭素排出ゼロ 表明について

計画の段階から検討

質問 国の令和4年度予算案で地域脱炭素移行・再エネ推進交付金という項目で200億円新規で予定されており、先述のJークレジット制度についても運営や人員にかかる資金の確保になると思慮する。

関連して、「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ」という表明を令和4年3月22日時点で、659の自治体が宣言している。存じていれば、この表明をすること、交付金の分配率等に影響があるのか。また、本町で表明を宣言する検討はな

いか伺う。

民生部長

まず、先述したバイオガスプラント事業、太陽光パネル、電気自動車等は、2050年に向けての計画に基づいた実施ではない。

表明には計画が必要であり、特に予算面、他の事業との整合を取る必要がある。以上も含めて表明には至っていないが、今後検討していく。

字世名城地区 非農用地に ついて

地域説明会を要望

質問 字世名城地域には農業従事者の身内を含む住居確保のため、非農用地が3カ所指定されているが、住居建設が進まず空き地が多い状況である。那覇広域都市計画区域の市街化調整区域の地区計画を設定する検討はないか伺う。

町長 地区計画の設定は、地域の方々からの申し出に

より行うものであり、現在地域からの申し出がない状況となっている。

質問

申し出がない現状については理解しているが、空き地も多くなかで地域の住民が各地権者を調査することにも限界がある。

特に個人情報保護法で地権者を集めることが地域の住民にとって非常に難しい状況なので、字世名城だけでなく他の地域についても、町民の目線に立っていただき、行政側で地域説明会を実施していただきたい。

経済建設部長

地区計画設定は諸条件があるが、町内にはいくつかの条件に合致している非農用地があるはず。ご指摘のとおり、個人情報保護法の観点から地域の方が調査するにも限界があるので、説明会が実施できるか、早めに検討する。

その他の質問

- ・ 一次産業就業者の減少
- ・ 農地中間管理機構について
- ・ 空き地について

国保手帳未交付の改善は

連絡と訪問で交付促進



神谷 清一 議員

されていない被保険者数を確認した結果、令和4年1月末現在で1111件あるが、その内手帳の未交付は50件である。未交付の方へは電話連絡や訪問を行い被保険者証の交付を促進する。

高校生以下の短期保険証の交付は、滞納している世帯と納付相談を行う機会を設けるためであり、3月と9月の納付相談の状況を確認しながら検討したい。

質問 国保手帳が交付されていない世帯は210件あると指摘したが、どのように改善するか。また、18歳未満の短期保険証の発行についてどのように検討したのか。

町長 被保険者証の有効期限がきている方や交付

人事行政の公表が遅れているのはなぜ

今後は早急に公表する

町長 令和2年度で4名が休職しており職員数216名に占める割合は1・85%である。令和3年度は5名が休職し職員数218名に占める割合は2・29%である。

また、時間外労働の最長時間は、令和4年2月までの11カ月の累計で820時間であるが、健康保険課でコロナワクチン班にいる職員である。

質問 「八重瀬町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」は、地方公務員法第58条2の規定に基づくものだが、条例では、職員の人事評価の状況や職員の競争試験や選考の状況等を公表することになっているが平成28年度以降はされていないがなぜか。

総務課長 所管課である総務課の不手際で公表が遅れており、今後はしっかりと対応して早急に公表していきたい。

質問 厚生労働省が示した過労死ラインは、時間外労働が月に45時間を超えて長くなるほど脳や心臓疾患にも影響を与え病気や死亡に至るリスクが高まるとされており、職員の働く環境の改善が必要である。そのためフルタイムの職員を増やす、正職員の業務を減

らしていくことが職員の業務の改善につながるのではないかと。職員定員管理計画も人口の増加や社会情勢の変化等をみながら見直すべきだ。

町長 会計年度職員のパートが多いのは、学校の学習支援員の数が多いのも一因である。職員の定数については人口も増えており現状にあっているのか見直していきたい。

質問 会計年度任用職員のフルタイム職員とパート職員はそれぞれ何名いるか。また、職員の時間外労働の最長時間はいくらか。

町長 令和4年3月1日現在でフルタイムが27名、パートタイムが224名で合計251名。



多くの職員が働いている八重瀬町役場

地域の生活 適正化は

地域の方から受けた課題や
陳情を少しでも解決していく



米増 雄二 議員

質問 地域の生活の適正化は。

町長 地域の方々から課題や陳情を受ける。その課題や陳情を少しでも解決していく事で町民が八重瀬に「誇り」や「住んで良かった」と思っていただけと考え

質問 具志頭内12号線のアスファルトが剥がれている箇所があるが補修出来ないか。

町長 道路補修材にて職員で対応しております。補助事業導入についても該当するか検討していく。

質問 具志頭土地改良地区の一部が未舗装で側溝もつまり年中ぬかるんでいる状態で製糖期のコーラル処理も数年されていないと聞

町長 応急対策として令和4年にコーラル処理、素掘側溝を維持管理工事にて対応します。補助事業導入について調査検討していく。

ふるさと納税の 寄付額と使い道は

企画財政課で項目に合致した事業を選定

質問 白水川に草木が繁茂し、道路へはみ出したり、ハブの懸念が有るが除草出来ないか。
町長 白水川の草木の除草は済んでいる。

質問 現在、八重瀬町のふるさと納税は沖繩県内でも2位と多くの寄付を頂いている。寄付項目が7項目あるが、寄付額と寄付の使い道はどのように決めているのか何う。

町長 令和2年度の寄付額は安全安心なまちづくり事業。自然環境保全事業。産業の振興観光イベント事業。結の心で支え合う健康福祉のまち作り事業。教育文化等の咽喉整備。人材育成事業。町政一への活用。の7項目合計で3億7882万円です。使い道については企画財政課にて各項目に合致した事業を選定し、配分を決めています。

総務部長 説明板設置には一括交付金、文化財補助金などを優先し、裏負担は寄付金を充てるのが有効と思う。補助要件に合致しないのであれば、ふるさと納税を活用出来ると思っております。今後はお話のように職員や町民からのアイデアを取り入れた事業を推進する為議論をしていく。



八重瀬町ふるさと納税7項目

その他の質問

- ・旧具志頭小学校校体育館の活用は多面的に利用できる室内グラウンドを令和6年改修工事出来るよう推進。
- ・観光物産協会について
- ・具志頭地区都市計画編入について
- ・海岸利用について

育児休業取得 推進の助成制度 創設を

研究、検討していきたい



宮城 勝也 議員

【質問】 育児・介護休業法が改正され、4月から育児休業を取得しやすい雇用環境の整備や「産後パパ育休」創設など段階的に施行されるが本町の取り組みは。

【町長】 条例の改正及び運用に向け万全を期し、職員への周知を図り男女共同参画社会の推進に努める。

【質問】 職員に対してだけでなく、本町の子育て支援という観点からも本法への

対応を求めるが。

【副町長】 役場内だけで取り組むのではなく、先に可決された中小企業・小規模企業振興基本条例もふまえ、商工会も含めて、共働き問題、育児休暇の取得などの取り組みを検討していきたい。

育児・介護休業法 改正ポイント

令和4年4月1日施行

- ・雇用環境整備、個別の周知・意向確認の措置の義務化
- ・有期雇用労働者の育児・介護休業取得要件の緩和

令和4年10月1日施行

- ・産後パパ育休(出生時育児休業)の創設
- ・育児休業の分割取得

令和5年4月1日施行

- ・育児休業取得状況の公表の義務化

誰もが育児と仕事を両立できる社会に！

地域活動と連携 した実証実験を 社協、自治会からの 要望で実施

【質問】 雇用保険制度による育児休業給付金があるが、本町として育児休業取得を推進するための子育て支援、事業者支援の助成制度を創設することについて。

【副町長】 助成の対象やその効果など研究、検討していきたい。

【質問】 お出かけサポート実証実験の内容について伺う。

【町長】 役場が送迎車両、燃料等を負担し運転手は各自治会のボランティアに行ってもらい、地域のお年寄りなど交通弱者を買い物等に連れていく。利用料は無料。

【質問】 社協と連携し公民館を活用し、独自で買い物支援事業を実施・検討している地域がある。一方、実証実験には268万円の町

予算をつけて行われる。一貫したまちづくりになっていないのではないかと。実施している地域や団体、事業とすり合わせて実施すれば、より理解が深まり、より効果を得られるのでは。

【総務部長】 その取り組みは是非続けていただければよろしいかと。実験は必ずしもすべての自治会で実施とするものではない。多数の自治会から良い感触を受けているとの報告を受けている。

【副町長】 社協から要望もあった。試してみても地域に広がっていけばいいものではないかと思う。

寄付者、町民に 「見える」 ふるさと納税に 年度から 活用事業を公表

【質問】 寄付金活用事業をこれまで公表しなかった理由は。

【総務部長】 特に大きな意

図はない。4年度から公表したい。

【質問】 寄付金の予算編成方針は。

【総務部長】 不安定財源であり一定程度積みあがるまで活用は控えてきたが、特色ある事業に活用していきたいと議論をしている。

【質問】 総額でおよそ8億円の寄付をいただいているが、寄付の総額ではなく、寄付金を活用した事業で評価し、また、活用事業の公表、事業目的・使い道などを明確にして募るなど、寄付者や町民に見える形のあるさと納税サイクルにすべきでは。

【総務部長】 同感だ。現在、観光物産協会設立にあたり、新たな返礼品の開発を地元事業者と協議している。町に一石二鳥、三鳥となる方向性で考えていきたい。

【その他の質問】

- ・民間活用について
- ・「町長と議会」「行政と議会」二元代表制について



新垣 正春 議員

具志頭地域の 都市計画は

詳細調査後、住民説明会を開く

質問 八重瀬町が誕生して16年が経った。具志頭地域の都市計画区域への編入等について、早期に住民説明会の開催を。

町長 都市計画区域への編入検討においては、建築基準法の集団規定、県の建築基準法施行条例、関係法令の各種条件について調査が必要である。この詳細調査の分析を行ったあとに住

質問 この調査をどのように行うか。

町長 具志頭地域が都市計画区域に編入された際の特徴を、各都市計画の種類ごとに提示する必要がある。集団規定に関する調査や道路要件の調査確認、接道条件を満たしているかなどの調査が必要。その他、関係法令の各条件について調査し、その後に分析評価を行う。

経済建設部長 都市計画については、個人の財産を縛ったり、規制したりして制限をかける部分があるので、住民の意向はしっかりと聞かなければならないと考えている。国道507号、331号の空き方を見れば、企業立地の加速など、社会情勢の変化もある。都市計画法に規定されている基礎調査もしっかり行い、議論を重ね、内部でも調整しながら予算化し、早期に調査していきたい。

ば、企業立地の加速など、社会情勢の変化もある。都市計画法に規定されている基礎調査もしっかり行い、議論を重ね、内部でも調整しながら予算化し、早期に調査していきたい。



町都市計画マスタープランで示された将来都市構造図。(詳しくは都市整備課へ)

自治会の活性化を

認可地縁団体の登録を推進

質問 自治会は、町民の連帯や親睦を深めるための最も身近な組織であり、地域福祉や防災、情報共有等の面からも自治会の地域力

を高めることが大切である。自治会の加入率は。

町長 34自治会に加入している世帯は、令和2年12月末日現在で8389世

帯、加入率は67・44%である。

質問 町内自治会の認可地縁団体の状況は。

町長 令和4年3月現在で、旧東風平地域が6自治会、旧具志頭地域が10自治会となっている。

質問 地方自治法の改正によって、認可地縁団体の目的が変わった。同制度を導入して自治会の活性化を図る考えはないか。

町長 地縁による団体は、不動産の保有を前提としないものに見直され、地域的な共同活動を円滑に行うため、不動産の保有の有無にかかわらず、市区町村長の認可を受けることができることになった。各自治会の創意工夫によって、事業活動の充実が図られることなどが期待できるので、町としても認可地縁団体への登録を推進していく。

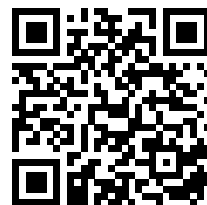
総務課長 多くの自治会が認可地縁団体として登録できるよう、今後ともいろいろな形で勉強会を行う。

4月17日(日) オープン!

『八重瀬町図書館・ こども学習センター』が落成

本施設は公民連携の複合施設で、2階と3階が図書館・こども学習センターです。2階は一般図書の貸出や学習するスペースとして、3階は幼児・児童向け図書の貸出と、親子で楽しめるキッズスペース等を設けています。

図書の貸出サービスは、八重瀬町に在住・在勤・在学している方や町内事業所・団体等がご利用できます。



図書館HP

開館 10時～20時 PC 6台

Wi-Fi 有り

休館 祝日、年末年始、慰霊の日、資料整理日

場所 八重瀬町字屋宜原146番地5
(屋宜原中央公園となり)

駐車場 18台 (建物裏側)

電話 098-998-1350



2階：図書館



2階：研修・学習スペース



3階：親子ふれあい図書館



3階：読み聞かせコーナー

町民のみなさま、日中は汗ばむほどの陽気となり、夏の近いことを実感する季節となりました。どうかご自愛いただきながらお過ごしください。

新型コロナウイルス、ロシアによるウクライナ軍事侵攻等、またまた暗いニュースばかりですが、本町におきましては、字屋宜原に八重瀬町図書館・こども学習センターが開設、港川漁港から新鮮な海の幸を提供する移動販売車「港川丸」の導入、八重瀬町観光物産協会の設立、本町在住のピアニスト武田光史さんが沖縄タイムス芸術賞大賞を受賞される等、明るいニュースも多々ございました。予断を許さない状況が続きますが、大谷翔平選手、佐々木朗希選手の活躍等、明るいことに目を向け、仕事・日々の活動に尽力して参ります。町民のみなさまも、家族、友人、同僚と笑顔の絶えない日々を願っております。

議会広報常任委員会

豊川 翔平

編集後記

